

No.	実施日	場所・会場	対象者	参加人数	活動人数	コメント
1	5月14日(火)	川内村 下川内仮設住宅 (五社の杜サポートセンター)	仮設住宅入居者 近隣住民 (川内村民)	18人	支部職員 指導員 川内村分区 川内村赤十字奉仕団 合計 2人 2人 3人 3人 10人	県内各地の仮設住宅から戻ってきた川内村村民ですが、自宅が避難解除準備区域のため、村内の仮設住宅に住んでおられる方が参加しました。高齢者の方が多く参加しました。
2	5月28日(火)	会津美里町 宮里仮設住宅 サポートセンターならは	仮設住宅入居者 近隣住民 (楡葉町民)	35人	支部職員 指導員 楡葉町役場美里出張所 サポートセンターならは 会津美里町高田赤十字奉仕団 合計 2人 3人 2人 9人 5人 21人	会津美里町から、いわき市に移動された方が増えたせいか、参加者は昨年より減りました。いつもお茶会に参加の皆さんがほとんどでしたが、近くの借上げ住宅の方の参加もありました。
3	6月12日(水)	いわき市 好間工業団地第一仮設住宅	仮設住宅入居者 (大熊町民)	23人	支部職員 指導員 大熊町分区 いわき市好間方部赤十字奉仕団 合計 2人 2人 2人 5人 11人	会津や他県から戻ってこられた方が多いところ です。
4	7月5日(金)	南相馬市 南相馬ジャスモール イオンスーパーセンター 南相馬店	仮設住宅入居者 借上げ住宅入居者 近隣住民 (南相馬市民)	35人	支部職員 指導員 南相馬市原町赤十字奉仕団 合計 2人 2人 5人 9人	「愛の血液助け合い運動」街頭キャンペーンと同 時に開催しました。
5	7月17日(水)	いわき市 高久第十仮設住宅 サポートセンターならは	仮設住宅入居者 (楡葉町民)	49人	支部職員 指導員 サポートセンターならは いわき市平方部赤十字奉仕団 合計 2人 2人 16人 5人 25人	高齢者の方が多く参加しました。避難所を何度 も移動してきたなどの話を聞きました。
6	7月22日(月)	田村市 船引保健センター (福祉の森)	引船第1運動場、 第2運動場、 御前池仮設住宅入居者 借上げ住宅入居者 近隣住民 (田村市民)	33人	支部職員 指導員 船引社会福祉協議会 都路町赤十字奉仕団 大越町赤十字奉仕団 滝根町赤十字奉仕団 常葉町赤十字奉仕団 船引町赤十字奉仕団 合計 2人 2人 5人 1人 3人 4人 3人 2人 22人	今回の開催より、生花(フラワーアレンジメント) を活動メニューに加えました。 田村市には、5つの赤十字奉仕団があります。 都路奉仕団は避難中のため、4つ(?)の奉仕団が 参加して、お楽しみ会や炊き出しも実施しまし た。
7	9月3日(火)	広野町 下北迫仮設住宅	下北迫地区 「老人クラブ ひまわりの会」会員 (広野町民)	23人	支部職員 指導員 広野町分区 広野町赤十字奉仕団 合計 1人 2人 1人 7人 11人	県内各地の仮設住宅等から自宅に戻ってきた 住民たちが参加しました。高齢者の方が多く参 加しました。

No.	実施日	場所・会場	対象者	参加人数	活動人数	コメント
8	9月4日(水)	南相馬市 道の駅南相馬	仮設住宅入居者 (南相馬市民)	30人	支部職員 指導員 南相馬市地区 南相馬市原町赤十字奉仕団 合計 0人 1人 1人 12人 14人	
9	9月5日(木)	本宮市 恵向仮設住宅	仮設住宅入居者 (浪江町民)	30人	支部職員 指導員 浪江町分区 本宮市本宮赤十字奉仕団 合計 1人 2人 3人 5人 11人	牛乳の支援をしていただいているメーカーの社長さんにも参加いただきました。
10	10月1日(火)	二本松市 杉田農村広場仮設住宅	仮設住宅入居者 (浪江町民)	22人	支部職員 指導員 浪江町分区 二本松市社会福祉協議会 二本松市赤十字奉仕団 合計 1人 2人 4人 6人 1人 14人	初めての開催で、当日3名の参加予定者でしたが、実際には22名が参加して開催されました。健康生活支援講習、毛布によるガウンの作り方、AEDの操作方法、心肺蘇生の仕方や奉仕団のお楽しみ会など、楽しんでいただけました。
11	10月3日(木)	二本松市 郭内公園仮設住宅	仮設住宅入居者 (浪江町民)	24人	支部職員 本社職員 指導員 浪江町分区 二本松市社会福祉協議会 二本松市赤十字奉仕団 合計 2人 2人 2人 3人 1人 6人 16人	二本松市には、浪江町役場二本松事務所があることから沢山の方が避難しており、浪江町社協の生活支援相談員も二本松市社協と一緒に色々支援しているようです。それでも、「にこにこ健康教室」のような支援も必要不可欠だと思います。
12	10月16日(水)	福島市 南矢野目仮設住宅	仮設住宅入居者 (浪江町民)	32人	支部職員 指導員 浪江町分区 福島市北信赤十字奉仕団 合計 1人 2人 3人 5人 11人	男性の参加者が8名と比較的多くありました。フラワーアレンジメント用の花が、あらかじめ小分けされてなかったため、次回手配する際には、小分けしていただくような手配が必要だと思いました。
13	10月22日(火)	福島市 北幹線第一仮設住宅	仮設住宅入居者 (浪江町民)	33人	支部職員 指導員 浪江町分区 福島市平野赤十字奉仕団 合計 1人 2人 2人 6人 11人	こちらの仮設住宅では初めての開催でした。毛布によるガウンの作り方、AEDの操作方法、心肺蘇生の仕方などの健康生活支援講習会と、奉仕団によるお楽しみ会やフラワーアレンジメントなど、参加者には喜んでいただけました。
14	10月30日(水)	いわき市 南台仮設住宅 双葉町サポートセンター ひだまり	仮設住宅入居者 (双葉町民)	28人	支部職員 指導員 双葉町分区 いわき市勿来方部赤十字奉仕団 合計 1人 2人 3人 5人 11人	参加者の中には、埼玉県加須市の避難所が閉鎖になって、こちらに移動されて来たという方もいました。

No.	実施日	場所・会場	対象者	参加人数	活動人数	コメント	
15	11月13日(水)	福島市 福島市保健福祉センター 5階ホール	福島市内 借上げ住宅入居者 仮設住宅入居者 (浪江、双葉、大熊、楡 葉、富岡、広野、飯館町 村民)	67人	支部職員 指導員 双葉町社会福祉協議会 浪江町社会福祉協議会 大熊町社会福祉協議会 楡葉町役場 福島市社会福祉協議会 心のケア職員 福島希望赤十字奉仕団 合計	1人 2人 2人 2人 1人 3人 2人 9人 24人	複数の町の避難者が参加しました。借上げ住宅 の入居者の中には、今まで支援があまりなかつ たと不満を述べる方もいました。
16	11月19日(火)	伊達市 伏黒仮設住宅	仮設住宅入居者 (飯館村民)	24人	支部職員 指導員 伊達市伊達分区 伊達市伊達赤十字奉仕団 合計	1人 2人 1人 5人 9人	昨年に続いて2度目の開催でしたが、男性の参 加者は3名と少なかったです。他にも、男性は何 処で開催しても参加者が少ないようです。
17	12月6日(金)	相馬市 柚木仮設住宅 サポートセンター	仮設住宅入居者 (相馬市民)	15人	支部職員 指導員 相馬市社会福祉協議会 サポートセンター 相馬市赤十字奉仕団 合計	1人 2人 5人 2人 5人 15人	会場のサポートセンターが、仮設住宅から200m ほど坂道を登った所にあるため、高齢者や体の 不自由な方には参加が難しく、参加者が少なく なりました。しかし、参加された方には、和気あ いあいと楽しんでいただけたようです。
18	12月11日(水)	南相馬市 鹿島西町第一仮設住宅	仮設住宅入居者 (南相馬市民)	29人	支部職員 指導員 南相馬市地区 南相馬市鹿島赤十字奉仕団 合計	2人 2人 1人 6人 11人	社協で行っているサロンの開催に合わせて開催 したため、多くの方に参加していただきました。 リラクゼーションは「ゆったりできて気持ち良い」 と好評でした。
19	12月13日(金)	福島市 松川工業団地第二仮設住宅	仮設住宅入居者 (飯館村民)	26人	支部職員 指導員 飯館村分区 福島市飯野町赤十字奉仕団 合計	2人 2人 2人 5人 11人	飯館村の仮設住宅には集会所に管理人の方が いて、広報活動や参加者の取りまとめをしてい ただけました。午前中の健康生活支援講習とフ ラワーアレンジメント、午後の奉仕団によるお楽 しみ会(手遊び、手品)や栃木県支部の「浅賀の 赤十字パズル」など楽しんでいただきました。
20	1月15日(水)	南相馬市 寺内塚合第二仮設住宅	仮設住宅入居者 (南相馬市民)	33人	支部職員 指導員 南相馬市地区 南相馬市鹿島赤十字奉仕団 合計	2人 2人 1人 5人 10人	自治会長の方がとても協力的で、33名の参加者 があり、まとまりのある仮設住宅でした。今回の 指導員の方が地元出身と言う事で、地元の民謡 を参加者と歌い、とても喜んでいただきました。
21	2月21日(金)	川俣町 農村広場仮設住宅	仮設住宅入居者 (川俣町山木屋 地区住民)	26人	支部職員 指導員 川俣町分区 川俣町赤十字奉仕団 合計	2人 2人 1人 5人 10人	川俣町の仮設住宅では初めての開催で、開会 前の血圧や体脂肪測定も喜ばれた。フラワーア レンジメントや、奉仕団によるお楽しみ会も楽し んでいただきました。

No.	実施日	場所・会場	対象者	参加人数	活動人数	コメント
22	2月24日(月)	二本松市 旧平石小学校仮設住宅	仮設住宅入居者 (浪江町民)	32人	支部職員 指導員 浪江町分区 二本松市赤十字奉仕団 本宮市白沢赤十字奉仕団 合計	2人 2人 6人 3人 3人 16人 赤十字広報特使の藤原紀香さんが来県することになり急遽の計画でしたが、浪江町分区に協力していただき32名の参加者がありました。2時間の短縮プログラムでしたが、藤原紀香さんと一緒にの踊りを楽しんでいました。一方、白沢奉仕団による「ふるさとみえ」の歌と踊りには、参加者は涙していた。サイン会は大好評でした。
23	2月27日(木)	二本松市 岳下住民センター仮設住宅	仮設住宅入居者 (浪江町民)	25人	支部職員 指導員 浪江町分区 二本松市赤十字奉仕団 合計	1人 2人 4人 5人 12人 参加者からは、心肺蘇生やAEDの使い方も一緒に練習できて良かったと言う声が聞かれました。この仮設住宅は、高齢者の方が多く、震災関連死された方も多いとのことです。
24	3月13日(木)	福島市 笹谷東部仮設住宅	仮設住宅入居者 (浪江町民)	27人	支部職員 指導員 浪江町分区 合計	2人 9人 2人 13人 岡山県支部、香川県支部をはじめ、西日本各地から健康生活支援指導員8名に協力していただき、それぞれの県の特徴を活かした自己紹介やお楽しみイベントにより、参加者は楽しく過ごしました。リラクゼーションの指導には、参加者はとても気持ち良かったとの声が多く聞かれました。また、西日本から来てくれた指導員に参加者(避難者)は震災や原発の現状を話していました。
25	3月14日(金)	南相馬市原町区 大鹿仮設住宅	仮設住宅入居者 (南相馬市民)	28人	支部職員 指導員 南相馬市地区 南相馬市原町赤十字奉仕団 合計	2人 8人 1人 3人 14人 前日に続き、岡山県支部、香川県支部をはじめ、西日本各地から健康生活支援指導員7名に協力していただきました。「セラの会」のリラクゼーションの指導に、参加者からは「とても気持ち良かった」との声が多く聞かれました。
26	3月18日(火)	会津若松市 長原仮設住宅	仮設住宅入居者 (大熊町民)	27人	支部職員 指導員 喜多方市地区 喜多方市赤十字奉仕団 合計	2人 2人 1人 5人 10人 喜多方市赤十字奉仕団が定期的にボランティアに訪れている仮設住宅です。いつもと少し違うメニューで行い、フラワーアレンジメントなどもあり、参加者にはとても喜ばれました。奉仕団委員長の伴奏でみんなが知っている童謡を歌い、参加者は「頭もきっと活性化しているはず」とのことでした。